



レプリケーション ポリシーのカスタマイズ Element Software

NetApp
November 12, 2025

目次

レプリケーション ポリシーのカスタマイズ	1
カスタム レプリケーション ポリシーの作成	1
ポリシーのルールの定義	2

レプリケーション ポリシーのカスタマイズ

カスタム レプリケーション ポリシーの作成

レプリケーション関係の作成時には、デフォルトまたはカスタムのポリシーを使用できます。カスタム統合レプリケーション ポリシーの場合、初期化および更新中にどのスナップショット コピーを転送するかを決定する 1 つ以上の ルール を定義する必要があります。

関係のデフォルト ポリシーが適切でない場合は、カスタム レプリケーション ポリシーを作成できます。たとえば、ネットワーク転送でデータを圧縮したり、SnapMirror がスナップショット コピーを転送する試行回数を変更したりする必要がある場合があります。

タスク概要

レプリケーション ポリシーの ポリシー タイプ によって、サポートされる関係のタイプが決まります。次の表は、使用可能なポリシー タイプを示しています。

ポリシー タイプ	関係タイプ
async-mirror	SnapMirror DR
mirror-vault	ユニファイド レプリケーション

手順

1. カスタム レプリケーション ポリシーを作成します。

```
snapmirror policy create -vserver SVM -policy policy -type async-mirror|mirror-vault -comment comment -tries transfer_tries -transfer-priority low|normal -is-network-compression-enabled true|false
```

コマンド構文全体については、マニュアル ページを参照してください。

ONTAP 9.5以降では、SnapMirror Synchronous関係の共通スナップショットコピースケジュールを作成するためのスケジュールを、`-common-snapshot-schedule`パラメータ。デフォルトでは、SnapMirror同期関係の共通スナップショット コピー スケジュールは 1 時間です。SnapMirror同期関係のスナップショット コピー スケジュールには、30 分から 2 時間までの値を指定できます。

次の例は、データ転送のためにネットワーク圧縮を有効にする、SnapMirror DR用のカスタム レプリケーション ポリシーを作成します。

```
cluster_dst::> snapmirror policy create -vserver svml -policy DR_compressed -type async-mirror -comment "DR with network compression enabled" -is-network-compression-enabled true
```

次の例は、ユニファイド レプリケーション用のカスタム レプリケーション ポリシーを作成します。

```
cluster_dst::> snapmirror policy create -vserver svml -policy my_unified
-type mirror-vault
```

終了後の操作

「mirror-vault」ポリシー タイプの場合、初期化および更新中に転送されるスナップショット コピーを決定するルールを定義する必要があります。

使用 `snapmirror policy show` SnapMirrorポリシーが作成されたことを確認するコマンド。コマンド構文全体については、マニュアル ページを参照してください。

ポリシーのルールの定義

「mirror-vault」ポリシー タイプのカスタム ポリシーの場合、初期化および更新中にどのスナップショット コピーが転送されるかを決定するルールを少なくとも 1 つ定義する必要があります。「mirror-vault」ポリシー タイプを使用して、デフォルト ポリシーのルールを定義することもできます。

タスク概要

「mirror-vault」ポリシー タイプを持つすべてのポリシーには、どのスナップショット コピーを複製するかを指定するルールが必要です。たとえば、ルール「bi-monthly」は、SnapMirrorラベル「bi-monthly」が割り当てられたスナップショット コピーのみを複製する必要があることを示します。Element スナップショット コピーを構成するときに、SnapMirrorラベルを割り当てます。

各ポリシー タイプは、システム定義の1つ以上のルールに関連付けられています。これらのルールは、ポリシー タイプの指定時にポリシーに自動的に割り当てられます。次の表は、システム定義のルールを示しています。

システム定義のルール	ポリシータイプで使用される	結果
sm_created	async-mirror、mirror-vault	SnapMirrorによって作成されたスナップショット コピーは、初期化および更新時に転送されます。
daily	mirror-vault	SnapMirrorラベルが「daily」であるソース上の新しいスナップショット コピーは、初期化および更新時に転送されます。
weekly	mirror-vault	SnapMirrorラベルが「weekly」であるソース上の新しいスナップショット コピーは、初期化および更新時に転送されます。

monthly	mirror-vault	SnapMirrorラベルが「monthly」であるソース上の新しいスナップショット コピーは、初期化および更新時に転送されます。
---------	--------------	---

デフォルト ポリシーまたはカスタム ポリシーに対して追加のルールを必要に応じて指定できます。例えば：

- デフォルト MirrorAndVault`ポリシーでは、ソース上のスナップショット コピーを「`bi-monthly`」 SnapMirrorラベルと一致させる「bi-monthly」というルールを作成できます。
- 「mirror-vault」ポリシー タイプのカスタム ポリシーの場合、「bi-weekly」というルールを作成して、ソース上のスナップショット コピーを「bi-weekly」 SnapMirrorラベルと一致させることができます。

手順

1. ポリシーのルールを定義します。

```
snapmirror policy add-rule -vserver SVM -policy policy_for_rule -snapmirror
-label snapmirror-label -keep retention_count
```

コマンド構文全体については、マニュアル ページを参照してください。

次の例では、SnapMirrorラベルを持つルールを追加します。`bi-monthly`デフォルトに`MirrorAndVault`ポリシー：

```
cluster_dst::> snapmirror policy add-rule -vserver svml -policy
MirrorAndVault -snapmirror-label bi-monthly -keep 6
```

次の例では、SnapMirrorラベルを持つルールを追加します。`bi-weekly`習慣に`my_snapvault`ポリシー：

```
cluster_dst::> snapmirror policy add-rule -vserver svml -policy
my_snapvault -snapmirror-label bi-weekly -keep 26
```

次の例では、SnapMirrorラベルを持つルールを追加します。`app_consistent`習慣に`Sync`ポリシー：

```
cluster_dst::> snapmirror policy add-rule -vserver svml -policy Sync
-snapmirror-label app_consistent -keep 1
```

次に、このSnapMirrorラベルに一致するソース クラスターからスナップショット コピーを複製できます。

```
cluster_src::> snapshot create -vserver vs1 -volume voll -snapshot
snapshot1 -snapmirror-label app_consistent
```

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。